

人にやさしく！

8つの習慣②「大切だと思ふことから始めるように考える」!

雨に萌ゆる緑が風情を漂わせる季節となりました。日頃は、本校教育にご協力いただきありがとうございます。
さて、今回のテーマは、丹小「いつも考える8つの習慣」その②「大切だと思ふことから始めるように考える」です。
今回は、子どもの時からぜひ身につけたい習慣として、「何かをするときには、その順序が大切だ」というお話です。今日の朝会でも話しましたが、授業中に子どもたちの様子を見てみると、「それ、今じゃないよ」という場面がよく出てきます。その原因は、「やるべきこと」と「やりたいこと」を混同してしまうからです。子どもたちには、「やらなければいけないこと」や「今、大切だ」ということから始めるように伝えました。もちろん、「宿題は、「やらなければいけないこと」ですので、帰ったらすぐにする習慣をつけてください。そして、ぜひご家庭でも、「今、大切なこと」から始めるように声をかけてあげてください。ゲームやテレビは、やるべきことを終えてからのほうが、楽しさが何倍にもなります。「今、大切だ」と思ふことを「今、おこなう」ことは、「時間をどのように使うか」ということにつながります。このように、子どもたちに「何かをするときの順序」をいつも意識させることで、「時間を大切に使う」習慣が身につくように願っています。



たてわり活動の様子



「GIGAスクール構想」について

文部科学省の推奨する「GIGAスクール構想」にそって、本校でも児童1人に1台のタブレットが貸し出されて、ICTを活用した学習に取り組んでいます。写真のように1年生には6年生が付き添って、クロームブックの使い方を教える取組もしました。現在も、高学年からご家庭にクロームブックを持ち帰り、調べ学習をしたり、学習のまとめをしたりしています。今後、感染症のために臨時休校になることがあっても、遠隔授業や動画配信で子どもたちの学びを止めないように考えています。ご家庭でも子どもが機器を活用する様子を見てあげてください。

1・2年生 学校たんけん!

5月25日(火)に、2年生が1年生に大きな名前メダルをつけて校内を案内する「学校たんけん」をおこないました。2年生は、リーダーシップを発揮して、家庭科室や保健室、図書室や職員室がどのような部屋なのか、わかりやすく説明してくれました。また、2年生から1年生に「アサガオのたね」のプレゼントがあり、もらった1年生はとてもうれしそうでした。

今年の1年生がこの一年間で大きく成長して、来年2年生になった時には、新1年生にしっかり説明できるようになることを願っています。



春の校外学習

5月の校外学習で、1・2年生は「はしゃキッズ」へ、3・4年生は「県立民族博物館」へ、6年生は「飛鳥方面」へ社会見学に行きました。最初に予定した日は、天候に恵まれず、1年生は延期した日も雨となり、少し予定を変更しながらの実施となりました。今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、行き先を県内に限定してバスで移動しました。初めての場所もありましたが、それぞれの学年では友達との絆を深め、思い出に残る一日となりました。今後も、このような体験をなかまづくりに生かしていきたいと思います。

民生児童委員・奈良税務署「6年出前授業」

6年生は、5月24日(月)に民生児童委員の方々による「出前授業」を、5月28日(金)に奈良税務署の方々による「租税教室」の授業を受けました。どちらも教科書で学習する内容ですが、民生委員の方々からは、民生委員が日頃取り組んでいることについて、天理市のことに触れながらお話を聞きました。また、税務署の方々からは、税金のしくみや使い道について映像等を使ってお話を聞きました。専門の方々から直接学べることに感謝しています。ありがとうございました。



